

第 14 回 2017, 秋のダイナミックスケジュール開催について

この企画は、全国各エリアの珍しい所からの移動局、又はサービス移動局が多数運用いたします。スケジュール形式で各エリアと交信しますが DX 交信が目的でもあります。

各エリアの局にメインコントロール、エリアセンター、サブセンターのご協力いただきながら珍しい移動地を、1 度も交信した事のない移動地を、また DX 交信を皆さんでゲットして行こうと言う目的です。

スケジュールの細かいところの一切を決めず、ダイナミックに運用して行きます。

季節的なコンディションを期待し、スリリングなスケジュールを創造いたします。

当日は多数の参加が見込まれる為、混乱を避ける為、おおまかな要領を下記に記しましたのでご確認ください。

このスケジュールは固定局でも移動局でも何方でも自由に参加できます。

予め、参加希望局は当MLに 9 月 22 日までに参加表明をお願い致します。

件名に【DX】「2017,秋のダイナミックスケジュール」と書いていただき、

コールサイン、お名前、移動地又は固定のQTH、交信したい希望地、別紙のエリア分け表を参考に何処のエリアに属するかを明記し参加表明願います。

希望地を確認し移動していただける移動局も最終9月23日までに上記の要領で参加表明をお願いします。参加移動局が移動地を変更する場合も 9 月 23 日までに変更表明をして下さい。

締切日を過ぎてから移動地を変更される場合は当日センター局に移動地変更をお申し出ください。

事情により締め切り日以降に参加を希望される方は当日参加とさせていただきますので、

コールサイン、お名前、移動又は固定のQTHを当日センター局に直接声を掛けて下さい。

この場合交信の順番として参加表明局の後とさせていただきますのでご了承下さい。

MLの非会員局の参加も受け付けますので、お知り合いの局長様がいらっしゃいましたら代理参加表明をお願い致します。

各地の移動地は悪天候により事故や被害が予想されますので、安全に心がけ無理のない運用をしていただけます様お願い致します。

当日はスムーズな進行が出来ます様、各局のご協力をお願い致します。

発起人 JK8DGN 松本
JO7IZD 須藤
スタッフ 1 同

要 領

日 時：2017年9月30日（土曜日）から10月1日（日曜日）

時 間：30日、JST 12:00 から1日 JST 01:00 まで。

1日、JST 06:00 から JST 12:00 まで。

申込締切：9月22日。 移動局：9月23日。

申し込み方：何方でも参加できます。

当 ML に件名に【DX】「2017,秋のダイナミックスケジュール」と書き、
コールサイン、お名前、移動地又は固定のQTH、交信したい希望地、別紙のエリ
ア分け表を参考に何処のエリアに属するかを明記し、9月22日までに申し込んで下
さい。

移動局（珍市珍郡移動局、サービス目的の移動局）も上記の要領で9月23日までに
申し込んで下さい。

当日参加局はコールサイン、お名前、移動又は固定のQTHをセンター局に直接声
を掛けて下さい。

参加者一覧は締め切り後ダウンロードできる様にします。

重 要

- 1、前回と同様、スケジュールに際し、スケジュール時の混乱を避ける為に予め各エリア毎に、
センター・サブセンターを決めておいて下さい。

当日までに決まらない場合、スケジュールタイムで周波数に集合した局の中から自発的、
または推薦でセンター・サブセンターを決めて下さい。

メインコントローラー局（中継局）は各エリアの様子が伺え、
エリアを跨いでスケジュールの進行状況が解り得る局長に
ご協力いただける様お願い致します。

尚、センター・サブセンターは周波数(ゼロイン)をメインコントローラー局と打ち合わせ決め
て下さい、参加各局はセンター・サブセンターに周波数（ゼロイン）を合わせて下さい。

- 2、予め時間とエリアを区切って、おおまかにどの方面と交信するかライン上でスケジュールを
組んでみました。

何処のエリアからスケジュールを始めるかはコンディションの関係するところですから
メインコントローラーと各エリアセンターにお任せしますので、各エリアセンターは、メイ
ンコントローラーに連絡を取り、状況を確認の上相談しながら進めて下さい。

- 3、周波数は **430.210Mhz、430.250Mhz、430.330Mhz、430.370Mhz、430.410Mhz**、の
5周波数を使用しスケジュールを行います。周波数を離脱して CQ を掛けられる局は使用
していない妥当な周波数を利用して CQ を行って下さい、ただし 430.610Mhz までを使用す
る様にしてください。

今回は各エリアが待機又は使用する周波数は設けません。

- 4、近隣エリアのスケジュールは組みませんので、必要な方は空いている時間・周波数を使用し
て各自運用を行ってください。

珍市珍郡移動局又は、サービス目的の移動局はスケジュール（以外の時間は）に関わらず空いている周波数で自由に運用してかまいません。

近隣や比較的近い移動局は出来るだけ相乗り運用をお願いします。

1度も交信した事のない JCC・G 移動局が出ていたら、是非トライしてみてください。

- 5、スケジュールは季節柄日本海ダクト、太平洋ダクトの可能性があるので、概ねライン上でのエリアスケジュールにしています。

DX が目的のひとつですから遠い所からのトライを優先してください。

CQ が同じ周波数でブッキングする場合は譲り合うか相乗りして運用いたしましょう。

- 6、コンディションが良ければ良いほど混乱する事が考えられます、必ずセンターやメインコントローラーに相談しながら指示を受け入れ、運用する様にしてください。

- 7、スケジュール表で()書きで記してあるエリアはダブっているエリアです。

例えば、表の NO4 の C と E では 3N がダブってますし、A と E では 4 がダブっています。

どちらとも交信したいでしょうから予め2手に分かれて交信するもよし、センター局が中継役で留守番するもよしです、臨機応変にどうするかは各エリアセンター局、メインコントローラー局と常に相談しながら決めて下さい。

例えば、NO2 の A と E の 1W と C と D の 1E はエリアセンターを 2 人必要とするかも知れませんが、その場に応じて各エリアで決めて下さい。

1W の局が E ブロックで交信を終え A ブロックへ戻って来られた時に、どう言う状況になっているかが解らないと思います。

戻って来られたら速やかにセンターへ戻った事を知られて下さい。

センター局は隙間を見て状況を説明してあげて下さい。

- 8、例えば、スケジュールブロック内で時間が余ってしまう場合があるかも知れません。

その場合は他のブロックへ行ってみるのも良いでしょう。

DX 局が聞こえて来るかも知れません。そのブロックに時間が余っていればセンター局に声を掛け迷惑が掛らない範囲で交信に参加する事も良いでしょう。

センター局かメインコントローラーに相談して下さい。

- 9、スケジュール時間内で各エリアから移動局向けにお声掛けが複数重なる事もありますのでメインコントローラー局は状況を見ながらフォローをお願いします。

各エリアセンター局やメインコントローラー局が周波数を離れなければならない時は各エリアでフォローし合いながら交代して下さい。

スケジュール表

別紙掲載の通り。

9月30日 JST 00:00 ~ JST 01:00 フリーの一環、纏まって各エリアからの
CQ タイムとします。

01:00 ~ 06:00 休まれる局長は休んで下さい。
食事は時間の合間をみて各局自由にお取り下さい。

10月1日 JST 12:00 以降 スケジュールは終了しますがコンディションが良ければ
交信できなかったエリアと再度トライするのも良いでしょう
楽しい時間を過ごしていただきたいと思います。

臨機応変にゆったりとスリリングな DX を楽しみましょう。
では、よろしくお願ひします。

今回も、相談に乗っていただいている協力局の皆さんです。

JI3SRZ 榎戸さん
JI0RTE 市之瀬さん
JI0DEV 前川さん
JI1THG 日向野さん
JR1MAU 荒さん
JO1MAT 古山さん
JJ1TZB 板橋さん
7M1DBB 乗松さん
7K1FZE 松本さん
JH3QYM 鎌谷さん
JF4DTL 米山さん
JI5GTK 野口さん
JA6ITH 園島さん
JF7OJQ 加藤さん
JM7BML 足立さん
JR8IJT 山田さん
他各エリア多局。

ありがとうございます。
感謝しています。